

市政に関する意識調査結果活用状況

(令和3年6月末時点)

テーマ (担当課)	集計結果活用状況	
	これまでの活用状況	今後の活用予定
<p>テーマ:福岡市の住みやすさ 担当課:市長室広聴課</p>	<p>住みやすさの調査結果については広報媒体等におけるプロモーション等に活用している。 パンフレット「ふくおかボイス」、調査結果報告書、新聞などの各種媒体を通じて、結果の公表と周知を行っている。 都市環境等に関する満足度のうち、「新鮮でおいしい食べ物の豊富さ」「就業機会の多さ」「福祉の充実」「犯罪の少なさ」「市民のマナー」については、第9次福岡市基本計画において施策の達成状況を把握していくための「成果指標」として使用している。</p>	<p>住みやすさや都市環境等に関する満足度は、現在の福岡市政の運営状況を評価する基準のひとつであるため、引き続き調査を実施し、年次比較などを行いながら、現状把握を行っていく。</p>
<p>テーマ:福岡市の商店街 (令和元年度調査テーマ) 担当課:経済観光文化局地域産業支援課</p>	<p>本市の商店街振興施策については、4年に1度市内全商店街を対象とした商店街実態調査を実施(H21、H25、H29)しており、その結果とともに、外部有識者や関係機関などの意見も踏まえ、適宜、効果的な施策となるよう見直しを行っている。今回、市政に関する意識調査において消費者側である福岡市民の意見を伺うことで、消費者のニーズ等を生かしたさらに効果的な商店街振興施策の構築に向けた基礎資料としている。 また、調査結果については、商店街独自の活動の参考資料としていただくため、市内全商店街へ参考送付し、人材育成事業の参加者へも参考情報として提供した。</p>	<p>今年度実施している「商店街実態調査」における回答及び、意識調査の結果を踏まえ、施策検討の際の基礎資料として、より効果的な商店街支援施策の検討に活用していく。</p>
<p>テーマ:一人一花運動 (令和元年度調査テーマ) 担当課:住宅都市局一人一花推進課</p>	<p>一人一花運動の広がりや市民の取組み状況を確認するとともに、今後の展開を図るための「花や花づくりの効果」等を把握することを目的としてアンケート調査を行った。 調査結果を用いて、一人一花運動の狙いや効果、各制度(取り組み方)などについて様々な主体に説明することで、市民や団体などによる花づくりの輪をさらに広げ、その定着に向けて協賛や支援等をいただける企業等の巻き込みなどを進めている。</p>	<p>一人一花運動の輪を広げるための市民や企業への説明や、新たな取組みメニューの検討・展開等に活用することで、「花による共創のまちづくり」が定着するための持続可能な仕組みづくりを行っていく。</p>